

## 「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーンの開催について

2018年4月1日(日)から6月30日(土)まで、「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーン実行委員会(以下、栃木DC実行委員会)とJRグループが連携し「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーン(以下、栃木DC)を開催いたします。栃木県で実施するDCは19年ぶり2回目となります。

栃木県は、幻想的な美しさで人々を魅了する「足利の大藤」に代表される「花」、生産量日本一を誇る「いちご」や「宇都宮餃子」の「食」、関東最多のおよそ600の源泉を有する「温泉」、日光国立公園をはじめとする美しい「自然」、世界遺産「日光の社寺」に代表される「歴史・文化」等、多彩な魅力にあふれた県です。「花」「食」「温泉」「自然」「歴史・文化」という5つのテーマを切り口に、バラエティ豊かな「本物の出会い」を体感できる旅を提案します。

栃木県は東北・北海道新幹線が縦断しており、小山・宇都宮・那須塩原の各駅を拠点に、県内各エリアへ足を運ぶことができます。また、首都圏からのアクセスも良く、新宿から日光へはJR・東武直通特急によるアクセスが便利です。栃木県の魅力を全国の皆さまに感じていただけるよう、地域一体となったおもてなしでお客さまをお迎えいたします。春の栃木県で本物に出会う旅を存分にお楽しみください。

1. キャンペーン期間 2018年4月1日(日)～6月30日(土)

2. 開催地域 栃木県全域

3. キャッチフレーズ 「本物の出会い 栃木」

栃木県は、首都圏からのアクセスが良いうえ、観光資源に恵まれた地域であり、花、食、温泉、自然、歴史・文化等「本当にいいもの、いいこと(=本物)」があり、「本物」を守り、創り出す素晴らしい「人」たちがいます。

こうした「本物」や「人」との出会いを通して、実感、感動、共感できる、その出会いこそが「本物の出会い」です。

たくさんの人に栃木県を訪れていただき、その人ならではの「本物の出会い」を見つけしてほしいというメッセージを込めました。



4. 宣伝展開

全国の皆さまに栃木県の魅力をお伝えするため、駅や列車へのポスター・パンフレット掲出をはじめとした様々な宣伝を展開します。

(1) 5連貼りポスター

栃木DC実行委員会が制作した5連貼りポスターを全国のJRの主な駅に掲出します。栃木DCで提案する5つのテーマ「花」「食」「温泉」「自然」「歴史・文化」に合わせて制作しました。



テーマ：花

テーマ：食

テーマ：温泉

テーマ：自然

テーマ：歴史・文化

## (2) JRグループ制作ポスター（予定）

JRグループでもポスターを制作し、以下のスケジュールで掲出します。

掲出期間(予定)	3月	4月	5月	6月
駅ポスター	日光東照宮 (日光市)	あしかがフラワー パーク (足利市)	鹿の湯 (那須町)	大谷資料館 (宇都宮市)
車内ポスター	日光東照宮 (日光市)	あしかがフラワー パーク (足利市)	鹿の湯 (那須町)	大谷資料館 (宇都宮市)
	いちご		カクテル (宇都宮市)	益子焼 (益子町)
	湯西川温泉・囲炉裏料理 (日光市)		足利学校 (足利市)	千本松牧場 (那須塩原市)
	地酒		いちごスイーツ	

## (3) キャンペーンガイドブック

各エリアの観光情報やキャンペーン期間中に開催されるイベント情報等を掲載したキャンペーンガイドブックを全国のJRの主な駅や旅行会社窓口等で配布します。

## (4) メディアによる情報発信

- ・「遠くへ行きたい」（日本テレビ系列、毎週日曜日放送）※一部地域を除く
- ・「別冊 旅の手帖 栃木」発行（交通新聞社発行・3月下旬発売予定）



【キャンペーンガイドブック】

## 5. イベント列車の運転

栃木DCにあわせて、魅力的な臨時列車を運転します。観光のお客さまにご利用いただきやすいように改造した日光線「いろは」が定期運転を開始、栃木DC期間中は臨時列車としても運転するほか、蒸気機関車（SL）や旧型客車が栃木県内を力強く疾走します。魅力いっぱいの列車の旅をお楽しみください。

※イベント列車の時刻・編成等は変更となる場合があります。ご乗車の際は、最新の時刻表でお確かめいただくか、駅係員までお尋ねください。

□日光線「いろは」は栃木DC期間中、臨時列車としても運転します。

種別	列車名	発駅・発時刻	着駅・着時刻	運転日	編成
快速	誕生いろは 日光号	宇都宮 09:10	日光 09:52	4/1	205系いろは4両 (全車指定)
		日光 10:32	宇都宮 11:24		
	GOGOいろは 日光	大宮 08:36	日光 10:45	4/28-30	
		日光 14:45	大宮 17:08	5/3-6	
	日光東照宮 春季例大祭号	大宮 07:25	日光 09:22	5/18	
		日光 15:02	大宮 17:02		

※「いろは」についての詳細は別紙1をご参照ください。

□栃木DCのオープニング列車として、12系客車を電気機関車とディーゼル機関車でけん引する「本物の出会い栃木号」を浦和駅から日光駅まで運転します。4月から始まる栃木DCの幕開けとなる列車で栃木県へお出かけください。

種別	列車名	発駅・発時刻	着駅・着時刻	運転日	編成
快速	本物の出会い 栃木号	浦和 08:20	日光 11:16	4/1	E F64+12系客車5両+DD51 (全車指定)

□真岡鐵道の協力により、通常は真岡鐵道線内でしか走行しない真岡鐵道の50系客車を、水戸線から真岡鐵道真岡線まで直通運転する特別列車を運転します。小山駅から下館駅まで真岡鐵道所属の50系客車をディーゼル機関車(DL)が牽引、下館駅から真岡鐵道茂木駅まではSLが牽引します。「DL&SLもおか」は、旅行商品として発売します。

種別	列車名	発駅	着駅	運転日	編成
団体	DL&SLもおか	小山	茂木	5/12.6/16	小山～下館はDL+50系客車3両、下館～茂木間はSL+50系客車3両(全車指定)

※「DL&SLもおか」の運転時刻や旅行商品等の詳細情報は決まり次第別途お知らせします。

□栃木DCを彩る目玉列車として、「SL本物の出会い栃木号」が5月19日限定で小山～足利間を運転します。「SL本物の出会い栃木号」は、旅行商品として発売します。

種別	列車名	発駅	着駅	運転日	編成
団体	SL本物の出会い栃木号	小山	足利	5/19	SL+旧型客車5両+E L(全車指定)

※「SL本物の出会い栃木号」の運転時刻や旅行商品等の詳細情報は決まり次第別途お知らせします。

□栃木DCのフィナーレを飾る列車として、お子さまの遊べるフリースペースや大人も楽しめる展望室等を備えている「ばんえつ物語」の客車を使用した特別列車を運転します。電気機関車で大宮～黒磯間を牽引します。

種別	列車名	発駅・発時刻	着駅・着時刻	運転日	編成
快速	那須野物語	大宮 08:30	黒磯 10:33	6/30	E F 81+12系ばんえつ物語7両 +E F 64(全車指定)

□2018年4月に「あしかがフラワーパーク駅」が開業します。紫の大藤は圧巻の美しさで、夜は幻想的なライトアップがなされ、昼とは違う表情を楽しめます。「あしかがフラワーパーク」へのお出かけに便利で快適な直通列車をぜひご利用ください。

種別	列車名	発駅・発時刻	着駅・着時刻	運転日	編成	
快速	ナイト藤まつり号	大宮 15:15	足利 16:55	5/1.2	485系リゾートやまどり6両 (全車指定)	
		足利 19:27	大宮 21:10			
	足利藤まつり1号	上野 08:22(08:06)	桐生 10:39	4/28-30 5/1-6		185系6両 (全車指定)
	足利藤まつり2号	桐生 15:00	上野 17:27(17:09)	※5/1.2は、( )内の時刻で運転します。		
	足利藤まつり3号	大船 08:41	桐生 12:16	4/28-30		
足利藤まつり4号	桐生 17:13	大船 20:19	5/3-6			

※「あしかがフラワーパーク駅」をご利用のお客さまは富田駅までのきっぷをお求めください。

お帰りの際、「あしかがフラワーパーク駅」は大変混雑することが予想されますので時間に余裕を持って駅までお越しください。同様に混雑が予想されますので事前に交通系ICカードへ十分な入金(チャージ)をお願いします。

□雄大な自然や温泉等、様々な観光資源がある高原リゾート那須に向けて、新習志野・八王子の各駅から直通する便利な列車を運転します。

種別	列車名	発駅・発時刻	着駅・着時刻	運転日	編成
快速	リゾート 那須野満喫号	新習志野 07:20	黒磯 10:30	5/19.20	485系リゾートやまどり6両 (全車指定)
		黒磯 16:34	新習志野 19:53		
	リゾート 那須野満喫号	八王子 07:40	黒磯 10:30	6/2.3	
		黒磯 16:34	八王子 19:26		

□新宿・大船・八王子から日光・鬼怒川への観光に便利なJR・東武直通特急は、ゴールデンウィークを中心に臨時列車を運転します。新緑の日光・鬼怒川温泉へお出かけください。

種別	列車名	発駅・発時刻	着駅・着時刻	運転日	編成
特急	スペース きぬがわ11号	新宿 10:07	鬼怒川温泉 12:27	3/24.25 4/28.29	東武100系6両 (全車指定) ※グリーン個室1両連結
		スペース きぬがわ15号	新宿 08:57	鬼怒川温泉 11:29	
	スペース きぬがわ14号	鬼怒川温泉 13:18	新宿 15:55	3/25.26 4/29.30 5/4-6	
	スペース 日光17号	新宿 08:00	東武日光 10:02	5/3-6	
	スペース 日光18号	東武日光 18:27	新宿 20:33		
	日光17号	新宿 08:00	東武日光 10:02	4/28-30	
	日光18号	東武日光 18:27	新宿 20:33		
	日光63号	新宿 10:07	東武日光 12:08	5/3.4	
	日光64号	東武日光 17:00	新宿 19:14		
	日光83号	大船 09:16	東武日光 12:08	5/5.6	
	日光84号	東武日光 17:00	大船 20:10		
	はちおうじ日光	八王子 07:40	東武日光 10:02	4/14.15.21.22	
		東武日光 17:00	八王子 19:26		

## 6. 記念入場券の発売

栃木DC開催にあたり、県内の鉄道会社5社(東日本旅客鉄道株式会社・東武鉄道株式会社・真岡鐵道株式会社・野岩鐵道株式会社・わたらせ渓谷鐵道株式会社)が連携し、JR東日本5駅、東武鐵道3駅、真岡鐵道1駅、野岩鐵道1駅、わたらせ渓谷鐵道1駅の合計11駅で、栃木DCオリジナルデザインの記念入場券を各駅500枚発売します。また、JR宇都宮駅の入場券のみ、他の10駅分の入場券ポケットも付いた専用台紙付きで発売します。栃木県内各社の発売駅を巡りながら、思い出の品としてお買い求めください。

なお、4月1日(日)のみ300セット限定で、JR宇都宮駅でJR東日本5駅セットを発売、東武宇都宮駅で東武鐵道3駅セットを発売します。また、オープニングイベント会場(栃木県庁舎)では、その他の3社(真岡鐵道・野岩鐵道・わたらせ渓谷鐵道)の3駅分を各300枚限定で発売します。

4月2日(月)以降は、発売箇所にて各駅の窓口営業時間内に発売します。

○発売期間 2018年4月1日(日)～6月30日(土)

発売日	発売箇所	種類	販売数
4月1日(日)	JR宇都宮駅	JR東日本5駅セット	300セット
	東武宇都宮駅	東武鐵道3駅セット	300セット
	栃木県庁舎	真岡鐵道株式会社・野岩鐵道株式会社・わたらせ渓谷鐵道株式会社3社分	各社300枚
4月2日(月)以降	各社発売箇所の各駅	各社発売箇所の各駅分	4月1日発売分も含めて各駅500枚

○4月2日以降の発売箇所 [JR東日本] 小山駅・宇都宮駅・那須塩原駅・日光駅・烏山駅  
[東武鐵道] 東武日光駅・栃木駅・足利市駅  
[真岡鐵道] 真岡駅 [野岩鐵道] 湯西川温泉駅  
[わたらせ渓谷鐵道] 足尾駅(通洞駅でも足尾駅の入場券を販売します)

※記念入場券の発売枚数は、4月1日(日)のセット発売も含めて各駅500枚です。

売切れ次第、発売終了となります。

※おひとりさま3枚(3セット)までの発売といたします。

## 7. 二次交通の整備

観光スポットを効率的に巡っていただける観光周遊バス「びゅうばす」や、日光エリアと那須エリアを結ぶ「日光・那須 満喫ライナー」、二次交通が少ないエリアを観光しながら回る「ちょこっとバスたび」「大田原市観光周遊バス」等を設定します。

### (1) 観光周遊バス「びゅうばす」

栃木県内の周遊に便利な観光周遊バス「びゅうばす」を2コースご用意しました。

#### ① 世界遺産日光東照宮陽明門と旧大使館別荘めぐり号

大改修終了後の日光東照宮陽明門と、明治中頃から昭和初期にかけて国際避暑地として発展した中禅寺湖畔に記念公園として蘇った「英国大使館別荘記念公園(2016年夏オープン)」「イタリア大使館別荘記念公園」等をお楽しみいただけるコースです。

[運転日] 2018年4月21日(土)～29日(日)の土休日、5月12日(土)～6月3日(日)の土休日、6月10日(日)・16日(土)・17日(日)・21日(木)～30日(土)

※7月の運行もごさいます。詳しくは旅行パンフレット等をご確認ください。

#### ② 芭蕉ゆかりの地「黒羽」と幻の苺「とちひめ」歴史と食の恵み号

栃木県北部の名刹で禅宗の日本四大道場のひとつ「雲巖寺」と県外不出のいちご「とちひめ」を楽しめ、伝統工芸「小砂焼」の絵付け体験や那珂川町の名産品を食することができる魅力満載のコースです。

[運転日] 2018年4月1日(日)～5月6日(日)の土休日

※ご予約は、JR東日本管内の主な駅にあるびゅうプラザ(旅行カウンター)、びゅう予約センター、またはえきねっと(<https://www.eki-net.com/travel/>)にて承ります(事前予約制)。

## (2) 日光国立公園を巡る観光路線バス「日光・那須 満喫ライナー」

日光国立公園に位置する日光～鬼怒川～湯西川～塩原～那須の間を1日2往復します。

[運転日]2018年5月11日(金)～6月4日(月)の金曜日～月曜日

[お問い合わせ先]那須町観光協会 0287-76-2619

## (3) 観光に便利な二次交通「ちょこっとバスたび」「大田原市観光周遊バス」

①「ちょこっとバスたび」は、那須塩原駅と塩原温泉・板室温泉を観光しながら結びます。

[運転日]2018年4月7日(土)～23日(月)の土曜日～月曜日、

5月12日(土)～28日(月)の土曜日～月曜日、

6月2日(土)～25日(月)の土曜日～月曜日

[お問い合わせ先]那須塩原市観光局 0287-46-5326

②「大田原市観光周遊バス」は、那須塩原駅を起点とし、土曜日は「水戸黄門が発掘した国宝・遺跡と牛農家直営BBQランチ」コース、日曜日は「芭蕉ゆかりの黒羽 3大パワースポットを巡る旅」コースで、現地ガイドが大田原市内の歴史・文化・食をご案内します。

[運転日]2018年4月1日(日)～6月30日(土)の土曜日・日曜日

[お問い合わせ先]大田原市商工観光課 0287-23-8709

## 8. キリンビバレッジ株式会社・キリンビール株式会社によるドリンク協賛

JRの主な駅の「みどりの窓口」または主な旅行会社で栃木DC開催地域を目的地とするきっぷまたは旅行商品等を購入すると貰える引換券付きの専用乗車券袋を、「引換店」表示のあるNewDays等(乗車券袋に記載)にお持ちいただくと、引換券1枚につき「キリン生茶(525ml ペットボトル)」または「キリン 一番搾り生ビール(350ml 缶)」のいずれか1本と交換いたします。ただし、JR東日本では「びゅうプラザ」「提携販売センター」等で、旅行商品を購入された方に限ります。

※ 引換場所等は乗車券袋の記載をご確認ください。

※ 引換期間は2018年4月1日(日)から6月30日(土)です。

※ 乗車券袋は数に限りがございます。なくなり次第終了とさせていただきます。

詳しくは、駅等で配布する「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーンガイドブックと、  
栃木DC公式ホームページ(<https://www.tochigi.ji.or.jp/dc/>)をご覧ください。

※本件プレスリリースは、北海道運輸・航空記者クラブ、ときわクラブ、丸の内記者クラブ、JR記者クラブ、国土交通記者会、東海交通研究会、青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、四国交通記者クラブ、九州JR記者クラブ等にお届けしております。



現在日光線で運転されている 205 系車両のうちの 1 編成を、観光でご利用されるお客さまにより快適な移動時間をお過ごしいただける車両として改造します。

### 【車両イメージ】



## 1 車両の愛称・ロゴマーク

### ○ 愛称 「いろは」

- ・日光の名所の一つである「いろは坂」と「物事のいろは」を掛け合わせました。
- ・日光への旅の始まりである日光線の車内で、日光の様々な魅力を感じていただきたいという思いを込めています。

### ○ ロゴマーク



- ・いろは坂の頭文字である「い」をモチーフに、いろは坂の 48 のカーブを表現する 48 色で彩りを加えております。
- ・背景は日光線の路線カラーであるクラシカルビーブラウンを配色し、形状はいろはの頭文字の「I」とレールの断面をイメージさせる形状です。



いろは坂

## 2 列車内スペース

### ○ 改造のポイント

- ・車内内装は木目調とし、シートモケットもクラシカルビーブラウンをベースとした配色で落ち着いた雰囲気とします。
- ・木を使用したつり革に変更します（優先席付近を除く）。
- ・ドア上に案内表示器を新設し、外国語表記に対応します。
- ・客室内蛍光灯を LED 化し、明るい車内を提供します。
- ・車いすスペースを 1 か所から 2 か所に増やし、バリアフリーを強化します。
- ・Free Wi-Fi を提供できる環境とし、お客さまが観光情報等を得やすくします。
- ・乗降口は片側 2 扉にして車内空間を確保します。



快適な大型クロスシート



大型荷物置き場の設置



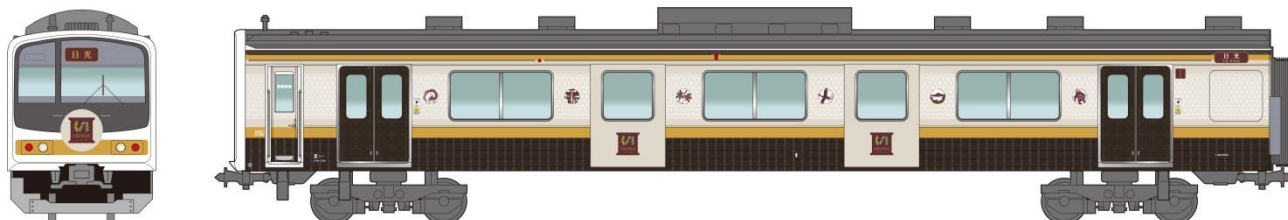
フリースペースの設置

※画像は全てイメージです。

### 3 エクステリアデザイン

#### ○ デザインのポイント

- ・日光線沿線の魅力を外装デザインに取り入れるとともに、日光線のイメージである「レトロ」を意識したデザインとします。
- ・日光エリアの自然や観光リソース(キスゲ、華厳の滝、男体山・中禅寺湖)、日光の社寺の彫刻等で扱われる様々な動物(龍・鳳凰・唐獅子)をモチーフとしたイラストを側面に配置します。
- ・和の色使い(黒色・黄金色・灰桜色等)で、インバウンドのお客さまを意識したジャポネスク風かつモダンなデザインとします。



#### ○ 車両側面モチーフ (イメージ)

 <p><b>キスゲ</b></p>  <p>山地や高山の草原などに群生する多年草です。霧降高原キスゲ平園地などで見られます。</p>	 <p><b>華厳の滝</b></p>  <p>日光は四十八滝といわれるくらい滝が多い中で、最も有名とも言える滝です。</p>	 <p><b>男体山・中禅寺湖</b></p>  <p>山自体が信仰の対象である男体山と麓に広がる中禅寺湖の美しい風景です。</p>
 <p><b>龍</b></p>  <p>日光東照宮の陽明門や唐門、五重塔などの彫刻で見ることができる霊獣です。</p>	 <p><b>鳳凰</b></p>  <p>日光東照宮の陽明門や唐門、拝殿などの彫刻で見ることができる霊鳥です。</p>	 <p><b>唐獅子</b></p>  <p>日光東照宮の陽明門や唐門、拝殿などの彫刻で見ることができる霊獣です。</p>

### 4 列車の運転方法について

※画像は全てイメージです。

#### (1) 運転開始日

2018年4月1日(日)

#### (2) 運転方法

日光線の定期列車として運転しますが、栃木DC期間中や観光需要の高まる時期等では、栃木県内を中心とした路線で臨時列車として運転します。